

前回3月2日の例会記録

出席の状況

会員数 57名(内出席免除 3名) 出席者数 44名 欠席者数 13名

出席率 78.57% 前々回訂正 81.82%

欠席者 日笠(常), 位田, 岩本, 加戸, 川本, 木本, 小橋, 大賀, 高橋(峯), 竹本, 丹治, 槌田,
(平野)

ゲスト

米山奨学生 楊 圩 様

S.A.A.



事務局 中山栄子様：創立記念夜間例会には、勤続20年表彰を頂きありがとうございました。



花房会員

本日、国際奉仕クラブフォーラムを開催させていただきます。タイへの支援事業の視察では、小松会長をはじめ、横山さん、堀川さん、大饗さん、山田さん、御多忙の中、お疲れ様でした。体験発表よろしくお願ひ致します。



入江会員

先週の創立記念夜間例会には、多くの会員、配偶者の皆様に御参加頂きありがとうございました。出演者の紹介では、滑舌が悪く、申し訳ありませんでした。副幹事を見習い、勉強します。



岡本(浩)会員

先日の歴史同好会の出席、まったく失念して居り、やむなく欠席をしてしまいました。心配を御掛けし申訳なく、本日のスマイルで御勘弁願ひます。次回の4月16日は、必ず出席致します。

以上、4件 13,000円(累計 793,000円)

会長報告

岡山北西ロータリークラブ25周年記念事業の一環としてタイランドのチェンライへ、横山・大饗・堀川・山田会員と私で3泊4日の視察旅行に行ってきました。タイ北部のアカ族2部落とチェンライ特殊養護学校の視察を終え、今日堀川会員よりビデオ・写真を交えながら報告させていただきます。レターボックスに事業提案書を入れておりますので、何卒会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

会長 小松 忠 男



幹事報告

幹事 鴨 井 利 典

- ①ガバナー月信Vol.9を配布しております。
- ②3月18日(水)、岡山丸の内RCと合同で献血ボランティア活動を実施致します。ご案内を配布しておりますので、ご出席よろしくお願い致します。
- ③昨年12月21日(日)、さん太ホールで開催致しました地区補助金事業「高校生による歴史・文化研究フォーラム」の報告書及びDVDが出来ましたので、配布しております。
- ④2月11日(水)の岡山済生会玉松園での奉仕活動につきまして、写真が届いておりますので、ご参加頂いた皆様に配布致しております。
- ⑤本日のクラブフォーラムの資料、「北タイ子供就学支援」事業についての資料を配布しております。
- ⑥本日例会終了後、「第9回理事役員会」を3F「エメラルド」において開催致します。理事役員の皆様はご出席ください。



新入会員入会式

◎新入会員プロフィール

家守 政孝(けもり まさたか) 37歳

株式会社エフテックコーポレーション 代表取締役

職業分類：木材伐採



例会プログラム

クラブフォーラム(国際奉仕委員会)

国際奉仕委員長 花 房 茂

理事・役員会で、タイへの支援事業について2月に視察を行うことが決まりました。それに従って、小松会長を始め総勢5名の方が、先日、タイの特殊養護学校等に行ってくださいました。本日のフォーラムでは、その結果報告を行ってまいります。



◎タイ チェンライパンヤヌックン特殊養護学校等視察報告 次期会長 堀 川 辰 也

当クラブ25周年記念事業として計画している、タイのチェンライパンヤヌックン特殊養護学校等の視察に、2月14日から17日までの4日間、小松会長・横山会員・大饗会員・山田会員と私の5人で行ってきました。



現地ではチェンライロータリークラブの原田氏の案内で、アカ族子供寮と特殊養護学校等を視察しました。その状況は、後述の原田氏の提案書に書かれている通りですが、特に印象に残ったのは、ほとんど毎日の食事が、ご飯と野菜を中心としたおかずが1品のみで、肉類はめったに食べられず、成長期に必要なたんぱく質の摂取が少ない状況でした。また、特殊養護学校は、北タイ地域で1校のみで、入校できない障害を持った子供たちが、まだ多数いることに驚きました。昨年5月にはチェンライを中心にマグニチュード6の地震があり、この学校の校舎の壁等が壊れ、現在修復中でした。建物の建設や修理、教職員の給与は国から出るそうですが、食費や備品・機材は、寄付によって賄われているのが現状とのことでした。この養護学校には、当地区の松本ガバナーが在籍する益田西ロータリークラブより、水道施設(浄化施設)が寄付されており、今回訪問した他の施設でも原田氏の活動により、日本を中心とした多数のロータリークラブの支援事業が行われており、原田氏を通じた支援事業は信頼できるものと感じました。

◎「北タイ子供就学支援」事業提案書

RI3360地区チェンライロータリークラブ直前会長 原田義之

1.現状と支援の必要性

北タイ子供たちに対する公教育の現状は、まだまだ発展途上にあります。取り分け障害児童と少数民族子供たちの教育環境に、顕著に現れています。ここにその救済支援を申し出る次第です。



1-1障害児童養護校「チェンライ特殊養護学校」に対する支援

現在同校は、障害児童在校生450人(6歳から18歳)を抱えます。その特殊教育に対し、教師45人が身を削って教育に当たっています。ちなみに日本の当該養護校であれば、障害児童100人に対して、教師を含む職員は80人を超えています。そのような教育環境条件の下で、同特殊養護校は各種困難を乗り越えています。その一例として、学童と教師は全員寄宿で教育と養育に当たっています。私たちチェンライRCは、「給食&生活物資」支援を過去5年続けています。また昨年度は、貴地区から障害児童に対する人道的支援として、「飲み水施設新設」を受けました。さて、障害者教育で重要な教育器具として各種遊具があります。障害児童の肥満は、教育に当たる教師達の健康を損ねます。ここに学童のウエイトコントロールが大変重要になります。そのための機器が皆無に近いのです。教師、学童共に健康であってこそ障害者教育が成り立ちます。

1-2少数民族子供たちに対する支援

同様に重要な北タイ児童の教育支援として、少数民族子供たちの教育環境支援があります。少数民族であるアカ族子供たちは、地勢的、歴史的背景からタイ国民でありながら母国語タイ語は、学ばなければ身に着きません。家庭環境の貧困から就学困難な子供たちが、村や町のアカ族子供寮で就学期間を親元離れて学んでいます。

その中に、アカ族子供寮「若竹寮」があります。同寮を支援管理するヨハンさんは、1日20パーツ(74円)を3食の食費としています。この予算では、伸び盛りの子供たちが欲しがると肉は、1ヶ月に1度が限度です。この寮生の子供たち自らが鶏を飼育、卵を栄養源にすると共に、最終的には鶏肉を食する支援をぜひお願い致します。ここに詳細計画を提示致します。

2.支援項目

2-1.養護学校障害学童用肥満抑制教育機器支援

①支援機器購入……248,400パーツ

低学年用「按馬」遊具9,800×5=49,000パーツ

体重減量用足漕ぎ器13,000×5=65,000パーツ

下肢部スイング減量器8,500×5=42,500パーツ

高学年用体重減量「按馬」器 1器=15,900パーツ

幼児用全体体重減量遊具25,000×2=50,000パーツ

減量シーソー器具13,000×2=26,000パーツ

②障害者学童管理支援……87,500パーツ

コンピューター購入費……35,000パーツ

机等備品購入……30,000パーツ

障害児使用時指導管理用品…22,500パーツ

2-2.アカ族「若竹寮」支援……180,000パーツ

鶏飼育場改修整備……80,000パーツ

廃水等水回り工事……35,000パーツ

中育幼鶏購入100羽……25,000パーツ

1年分飼料支援……40,000パーツ

3.支援総額……515,900パーツ(1,986,215円)

3-1.養護学校支援(2-1)支援額 335,900パーツ(1,293,215円)

3-2.アカ族「若竹寮」支援(2-2)支援額 180,000パーツ(693,000円)(適用為替レート 3.85円/1パーツとして)

貧困の解消が未だほど遠い北タイ子供たち就学環境にあって、身体の障害を持つ子供たちと、親元を離れ10ヶ月、共同生活の下、母国語・タイ語を学び続けるアカ族「若竹寮」の子供たち就学支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

クラブ情報

2014-2015年度 国際ロータリー第2690地区 米山記念奨学生歓送会・米山学友総会

3月1日(日)12時15分より、岡山国際交流センターにおいて行なわれました。学友総会に引き続いて歓送会があり、松本ガバナーより、各奨学生に終了証の贈呈ならびにカウンセラーに感謝状の贈呈がありました。楊圩君も2年間にわたる奨学生生活と今後の抱負を晴れやかな表情で語ってくれました。

カウンセラー 岡本 和夫



青少年奉仕委員会からのご報告

青少年奉仕委員長 小松原 隆 代

昨年の12月21日に、皆様のおかげをもちまして「第1回高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」を無事開催することができ、ありがとうございました。各校の先生方からは、「大変貴重な機会であったので、是非このような大会を継続して欲しい。」と強い要望があり、青少年奉仕委員会としては続けたいと思っています。



昨年は地区補助金を使い予算額も多かったので、割と楽に開催することができました。しかし、地区補助金は基本的に継続事業には使えず、当クラブの予算で全てを賄うとなると負担が大きくなり、継続開催が難しいという話になりました。その一方で、これまで地区補助金事業を継続しており来期もできれば継続したい、という意見もあります。しかし、来期は25周年の事業があるため、フォーラムのほかに新たな地区補助金事業も行うとなると、行事が非常に多くなるという問題が発生します。そのため、被選理事・役員会で討議を行った結果、可能なら地区補助金を使ってフォーラムを継続開催できないか、という方向になりました。そして、現会長・財団委員長・幹事の皆さんが財団に相談したところ、現時点では、このフォーラムを継続していいだろう、という回答を得ました。ただ、「受益者を同じにしない」という条件がついています。地区補助金を使ってこのフォーラムを来期以降も継続して開催したいと思いますので、本日は、皆様にご承認を戴きたくお願い申し上げます。

第9回理事、役員会議事録

日時 平成27年 3月 2 日(月)13:40～14:10 場所 ホテルグランヴィア岡山 3階「エメラルドの間」

司 会・幹 事 鴨井 利典

1.開 会

会 長 小松 忠男

2.出席者の確認

副幹事 西岡 貞則

小松忠男 岡本和夫 鴨井利典 西岡貞則 樋口芳紀 岡本浩三 山田喜広 原田徹美 小菅英司

花房 茂 小松原隆代 相原利行 入江直人 横山俊彦 堀川辰也

3.会長挨拶

小松 忠男

4.審議事項

①3月～5月のプログラムについて…原案通り承認。

②創立記念夜間例会収支報告について…報告書通り、承認。

③ I M(3/28)について

(1)名鑑:出席者分持参。

(2)パネルディスカッション:入江次期幹事が昨年実施の「高校生による歴史・文化フォーラム」について紹介する。

④京都朱雀RC友好交流会(4/4～5)について…友好交流会の為、参加を呼びかける。

⑤25周年記念事業について ・今後、実行委員会で進めていく。

・タイ支援事業のクラブ承認を松本ガバナーに報告し、事務手続きを行う。

⑥その他 (1)花見夜間例会:マグリットで開催。

(2)理事役員会:マグリット 17:30～

(3)地区補助金事業 ・「高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」とする。

・パンフレットを作成し、各高校に参加依頼を行う。

・被選理事会でも、継続審議とする。

5.報告事項

特に無し

6.閉 会

副会長 岡本 和夫

◎会報部会からのお詫び:紙面のスペースの問題で、「歴史同好会第一回定例会」は次週の掲載とさせていただきます。

例会情報

本日のメニュー (3月9日)

マグロのニース風 サラダ仕立てで 千屋牛肉と根菜の和風煮込み

デザート コーヒー パンとバター

次のメニュー (3月16日(ミリオン和食))

井 鱈の塩焼井 (イクラ 錦糸玉子 煎り胡麻 大葉 ミニトマト つくね芋 酢橘 牛蒡御飯)

小鉢 (法蓮草胡麻和え うす揚げ 人参 くこの実)

温物 茶碗蒸し 赤出汁 (滑子 若芽 刻み葱 粉山椒) 香物 三種